

用紙ガイド

本機は、以下の用紙サイズをサポートしています。ユーザー定義の用紙サイズは、ユニバーサル用紙の最大サイズ以下で設定します。

凡例	✓ — サポート、 大きさ検知あり		† — サポート、 大きさ検知なし*		✗ — 非サポート			
	用紙サイズ 寸法	寸法	500 枚 カセット	多目的 フィーダ	オプション の高容量 フィーダ	オプション の両面印刷 ユニット	オプション の封筒 カセット	オプション のパナー カセット
A3	297 × 420 mm (11.7 × 16.5 インチ)		✗	✗	✗	✗	✗	✗
A4	210 × 297 mm (8.27 × 11.7 インチ)		✓	†	✓	✓	✗	✗
A5	148 × 210 mm (5.83 × 8.27 インチ)		✓	†	✓	✓	✗	✗
JIS B4	257 × 364 mm (10.1 × 14.3 インチ)		✗	✗	✗	✗	✗	✗
JIS B5	182 × 257 mm (7.17 × 10.1 インチ)		✓	†	✓	✓	✗	✗
レター	215.9 × 279.4 mm (8.5 × 11 インチ)		✓	†	✓	✓	✗	✗
リーガル	215.9 × 355.6 mm (8.5 × 14 インチ)		✓	†	✓	✓	✗	✗
エグゼクティブ	184.2 × 266.7 mm (7.25 × 10.5 インチ)		✓	†	✓	✓	✗	✗
フォリオ	216 × 330 mm (8.5 × 13 インチ)		†	†	✗	✓	✗	✗
ステートメント	139.7 × 215.9 mm (5.5 × 8.5 インチ)		†	†	✗	✓	✗	✗
タブロイド	279 × 432 mm (11 × 17 インチ)		✗	✗	✗	✗	✗	✗
ユニバーサル**	69.85 × 127 mm ~ 297 × 1219.2 mm (2.75 × 3.5 インチ ~ 11.69 × 48 インチ)		✓	†	✗	†	✗	✗
パナー	幅 210 ~ 215.9 mm、 最大長 1219.2 mm (幅 8.27 ~ 8.5 インチ、 最大長 48 インチ)		✗	†	✗	✗	✗	✓
7 3/4 封筒 (Monarch)	98.4 × 190.5 mm (3.875 × 7.5 インチ)		✗	†	✗	✗	†	✗
9 封筒	98.4 × 225.4 mm (3.875 × 8.9 インチ)		✗	†	✗	✗	†	✗
10 封筒	104.8 × 241.3 mm (4.12 × 9.5 インチ)		✗	†	✗	✗	†	✗

* 適切なカセットの大きさ検知機能をオフにした状態で、用紙を選択した場合にサポートします。

** 選択した場合、特に値を指定しない限り、ページは 215.9 × 355.6 mm (8.5 × 14 インチ) に設定されます。

凡例	✓ — サポート、 大きさ検知あり	+	† — サポート、 大きさ検知なし*	×	× — 非サポート		
用紙サイズ 寸法	寸法	500 枚 カセット	多目的 フィーダ	オプション の高容量 フィーダ	オプション の両面印刷 ユニット	オプション の封筒 カセット	オプション のパナー カセット
DL 封筒	110 × 220 mm (4.33 × 8.66 インチ)	×	†	×	×	†	×
C5 封筒	162 × 229 mm (6.38 × 9.01 インチ)	×	†	×	×	†	×
B5 封筒	176 × 250 mm (6.93 × 9.84 インチ)	×	†	×	×	†	×
その他の封筒***	104.8 × 210 mm ~ 215.9 × 355.6 mm (4.125 × 8.27 インチ ~ 8.5 × 14 インチ)	×	†	×	×	†	×

* 適切なカセットの大きさ検知機能をオフにした状態で、用紙を選択した場合にサポートします。

** 選択した場合、特に値を指定しない限り、ページは 215.9 × 355.6 mm (8.5 × 14 インチ) に設定されます。

用紙を保管する

用紙の適切な保管については、以下のガイドラインを参照してください。これらのガイドラインは、給紙時の問題を防いで印刷品質を安定させるために役立ちます。

- 最良の印刷結果を得るため、温度約 21°C (70°F)、相対湿度 40% の環境に印刷用紙を保管する。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚において床より高い場所で保管する。
- 梱包された用紙を元のダンボール箱から出して保管する場合は、平らな場所に保管し、用紙の端がゆがんだりカーブしたりしないようにする。
- 梱包された用紙の上に物を置かない。

紙づまりを防ぐためのヒント

以下の手順に従うことで紙づまりを防ぐことができます。

- 推奨用紙または専用紙のみを使用する。
- 用紙を積み重ねすぎない。重ねた用紙の高さが、カセットのセットラインラベルで示されている高さ制限を超えないようにしてください。
- しわ、折り目、湿気を含む用紙、あるいは丸まった用紙はセットしない。
- ほぐしたり、パラパラめくったり、端を揃えたりしてから用紙をセットする。
- 手で切った用紙は使用しない。
- 用紙の大きさ、重さ、種類が異なる用紙を 1 つのカセットにセットしない。
- 片面印刷の場合、500 枚カセットに用紙をセットするときは推奨印刷面を下向きに、多目的フィーダまたは高容量フィーダにセットするときは上向きにセットする。
- 適切な環境で用紙を保存する (⇒「用紙を保管する」)。
- 印刷ジョブ中にカセットを取り外さない。

- 用紙をセットしたらすべてのカセットをしっかりと押し込む。
- カセットのガイドがセットした用紙の大きさに合った正しい位置にあることを確認する。ガイドが用紙をきつく挟みすぎていないことを確認してください。
- プリンタに接続されているすべてのケーブルが正しく接続されていることを確認する (⇒『セットアップシート』)。
- 紙づまりが発生した場合は、用紙経路から用紙をすべて取り除く (⇒『ユーザーズガイド』)。